

風流印字

●発行 (株)和歌山印刷所
 ■本社
 〒640-8412 和歌山市狐島609-9
 TEL.073-451-4111 FAX.073-452-2631
 ■東京営業所
 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 3-7-2
 東京堂錦町ビルディング9階
 TEL.03-6658-8440 FAX.03-6658-8441
 ●発行年月日 2022年4月1日

こんにちは！和歌山印刷所、通称「わいん」です。
 4月といえば引っ越し・異動・新スタートの方が多くはないでしょうか？
 今月は2022年3月に移転した「東京営業所」についての特集です。

■新東京営業所

2022年3月17日から東京営業所の住所が変わりました。電話・FAX番号には変更ありません。場所は同じ千代田区内ですが、大手町から神田錦町へ移り、少しだけ皇居に近づいています。



▲新東京事務所が入っているビル

▲新東京事務所からの風景

■最寄駅

神保町駅と竹橋駅が最寄駅です。メンバーは変わらず河合・柳澤・椿原の少数精鋭体制なので、残念ながら旧東京事務所ほど広くはありません。恐れ入りますがお立ち寄りの際はご一報いただけますと幸いです。

■心機一転

新東京営業所は、一橋大学や共立女子学園にも近いので、新学期が始まれば学生たちでにぎわうのかもしれませんが。心機一転、若人に負けないよう、わいんも精進してまいりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。



▲左から椿原・河合・柳澤

- 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 3-7-2 東京堂錦町ビルディング9階
- TEL. 03-6658-8440 FAX. 03-6658-8441 (変更ありません)
- 神保町駅徒歩6分 竹橋駅徒歩7分

わいわいとピツクス

毎月わいんからのお知らせをお伝えします!!



『風流印字』がプチリニューアル!!

2017年4月にスタートした和歌山印刷所ニュースレター「風流印字」が今回50号を迎え、プチリニューアルしました。バックナンバーは左記QRコードから見るすることができます。今後ともご愛読お願いします。



SNSはじめました

ゆったり更新中



社員の取組を動画にしています



印刷豆知識もつぎやきます



写真と動画でプチ工場見学



LINEチャットで無料見積り！



@006ncbaq

LINE公式アカウント

友だち募集中

印刷業界の難解「あるある」を紹介！

あるある印刷では、難解な事件(トラブル)が発生している。今日もまた、天然系工場長のもとに新たな相談が持ち込まれるのであった…。

あるある印刷の事件簿



事件ファイル26 「紙の目」

製品オペレータ:「工場長、大変です！冊子の背表紙にヒビがはいってしまいました！このままでは納品できません!!」

工場長:「すぐにその冊子を持ってこい!!」

製品オペレータが、急ぎ足で現場から冊子を持ってきた。

工場長:「これはヒビ割れがひどいな。インキを乾かしたときに割れてしまったのか、ん?これは紙の目が合っていないな!!」

製品オペレータ:「工場長!!紙に目についてはいませんよ!」

工場長:「紙には繊維の向きがあって、タテ目・ヨコ目と呼ばれているんだ。加工に適した目じゃないと、加工が難しくなったり、ヒビ割れの原因になるんだ!」

製品オペレータ:「この冊子は紙の目を間違っていたということですね、…」

工場長:「今日は徹夜で作業すれば、なんとか間に合うから、みんな頑張ろう!」

製品オペレータ:「とほほ・・・(涙)」

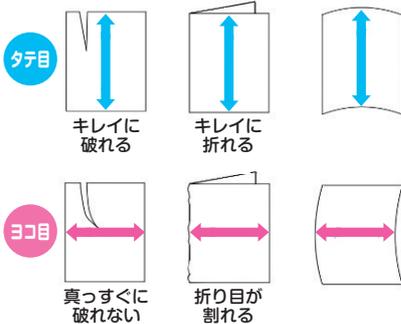
こんなトラブル

わいんの対策はこれ!

紙には繊維の向きがあり、**タテ目**と**ヨコ目**があります。紙の目を間違えると**折り部分にヒビ割れが起こる可能性**があります。折パンフレットや冊子を作る際には注意しなければいけません。また、紙によってはどちらかの紙の目しか生産されていないものもあります。ヒビ割れが起こらないように紙の目を合わせて購入すると、想定以上の枚数が必要になる場合もあります。わいんでは、用紙の注文をする際に生産管理部で紙の目を指定して、目の向きを間違えないようにし、2人の生産管理マンが**ダブルチェック**をしています。また、厚い紙を使用する場合、紙の目を合わせてもヒビ割れが起こる可能性があるため、**折り目に筋入れを加える対策**もしています。

紙の目の特徴と見分け方

紙は、目と平行方向に破れやすい、折りやすい、折り目が割れにくい、などの特徴があります。また湿度によって目と垂直方向に伸縮することがあります。



走れ、営業マン!!



東京進出3年目

河合 功人(東京営業所営業部部長:56歳)です!

東京営業所は東京駅八重洲北口再開発の為、移転しました。大手町で約3年、移転先は同じ千代田区内の神田錦町になります。桜の名所、皇居お堀に近く、この紙面が届くころは桜も満開でしょうか。

桜と言えば花見。コロナ禍で美味しい酒宴開催が難しいご時世、来年こそはと期待したいものです。東京進出の3年が経過しこれからが正念場。

今年度もメンバー3人、伝票印刷を中心にユボ印刷や新しい商材にもチャレンジしていきます。ご支援宜しくお願い致します。



新潟県名産「笹団子」

柳澤 佐恵子(東京営業所営業部部長補佐:42歳)です!

粒あんを入れたヨモギ風味のお団子が笹の葉に包まれた笹団子。笹の葉を剥くと笹とヨモギのいい香りがします。冷凍で売っているのを解凍して食べますが、半解凍で食べるのもおいしいです。最近見つけて買ったのは小竹の笹だんごパン。パンの中に笹団子が丸ごと入っています。

パッケージのパンダが和歌山を感じるかわいらしい仕上がり。個人的には笹団子だけで食べたいのですが、見るとかわいくてつい買っちゃいます。



【わいんニュースレター】アンケート応募はこちら

ニュースレターのご感想などがありましたら下記のQRコードからご応募ください。

ご応募いただいた方の中から抽選でクオカード(500円分)をプレゼントいたします。



COCOAR

【AR動画 企画】

今話題のARを体感できます

「あるある印刷の事件簿」の横にあるイメージイラストをARアプリ【COCOAR】で読み取るとアニメーションが再生されます。

AR動画をご覧いただくには、専用アプリが必要となります。無料ARアプリ【COCOAR】を右のQRコードでダウンロードしてからお楽しみください。



編集後記

3月16日、宮城・福島沖で強い地震がありました。私がいる東京エリアでさえ、大きく、長く揺れたので、震源に近かった方の恐怖は察するに余りあります。亡くなられた方々のご冥福をお祈りいたします。昨年の朝ドラ「おかえりモネ」では、東日本大震災と、その経験と向き合うことについて描かれていました。生きていれば未来はありますが、身近で震災に遭っていない私のなかで、いつしか現在や未来と切り離された遠い話になってはいないか、折に触れ、自問自答したいと思います。

(編集長: 椿原健太)